



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月10日

上場会社名 シンデン・ハイテックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3131 URL <https://www.shinden.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 齋藤 敏積 TEL 03-3537-0101  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	33,176	△5.3	392	△21.3	185	△22.8	119	△27.3
2019年3月期第3四半期	35,030	△13.8	498	△56.8	240	△74.5	163	△74.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 106百万円 (△35.2%) 2019年3月期第3四半期 164百万円 (△74.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	59.64	—
2019年3月期第3四半期	78.90	—

(注) 2019年3月期第3四半期及び2020年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	21,143	5,263	24.9	2,632.68
2019年3月期	20,701	5,247	25.3	2,624.25

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,254百万円 2019年3月期 5,239百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	△10.0	700	11.8	450	50.1	300	43.1	150.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期3Q	2,110,200株	2019年3月期	2,110,200株
2020年3月期3Q	114,200株	2019年3月期	113,800株
2020年3月期3Q	1,996,210株	2019年3月期3Q	2,076,354株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

1株当たり当期純利益につきましては、期中平均株式数の変動を考慮して算定しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 品目別販売実績	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、我が国経済は、内需を中心とする底堅い設備投資と良好な雇用環境が、消費税増税にともなう個人消費の駆け込み需要の反動減を補い緩やかな回復基調にあります。しかし、米国の保護貿易主義的な通商政策の影響による輸出の減少が、製造業の生産活動の足かせとなり景気先行きの不透明感を増しております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界につきましては、深刻な人手不足による省力化及び合理化を背景にAI及びIoT技術を活用したデジタル化の進展や、5G対応機器向け需要の拡大が見込める一方、産業用機器、電子部品・デバイスなどは、輸出が落ち込む業種での減産が目立ち、総じて需要は弱く、引続き厳しい環境が継続しております。

このような情勢の下、当社グループは、厳しい外部環境に耐えうる経営基盤を構築するため、将来的に成長が見込める5G分野や新規市場開拓などの中長期的取組みを行いつつ、さらなる高採算ビジネスの獲得に注力し「収益構造改革」を推進しております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、前年同四半期に比べメモリの販売価格の下落と既存ビジネスの需要の減少といった厳しい状況の中で、通信機器向けの新規半導体ビジネスの獲得や、EMSビジネス及びリチウムイオンバッテリービジネスなどの高付加価値商品の販売に注力しました。その結果、活況であった前年同四半期に比べ売上高は、331億76百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。営業利益は、売上総利益の減少により3億92百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。経常利益以下の利益は、外貨建て資産と外貨建て負債の保有バランスにより評価上の為替差益が生じておりますが円安基調に推移したため前四半期より同差益額が圧縮され、経常利益が、1億85百万円（前年同四半期比22.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益が、1億19百万円（前年同四半期比27.3%減）となりました。

品目別では、半導体分野は、通信機器向け新規ビジネスを獲得したものの、産業用機器向けCPUやLEDなどのメモリ以外の商品の減少により、売上高129億29百万円（前年同四半期比6.6%減）となりました。液晶分野は、PC向け及び車載向けは堅調に推移したものの、一部大手顧客の生産調整により液晶モジュールが減少し、売上高124億35百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。電子機器分野は、異物検出装置はほぼ前年同四半期並みに推移しましたが、産業用機器向けビジネスの低迷により、売上高33億86百万円（前年同四半期比27.7%減）となりました。その他分野は、EMSビジネス及びリチウムイオンバッテリービジネスが好調に推移したことと、太陽光発電所向け電力機器などの新規ビジネスが寄与し、売上高44億24百万円（前年同四半期比124.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

当第3四半期連結累計期間は、売上高302億24百万円（前年同四半期比0.7%減）となり、セグメント利益は3億52百万円（前年同四半期比19.9%減）となりました。

(海外)

当第3四半期連結累計期間は、前年同四半期に対してメモリの販売価格の下落及び半導体関連商品の需要低迷が主な要因で、売上高29億52百万円（前年同四半期比35.9%減）となり、セグメント損失は2百万円（前年同四半期はセグメント利益54百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

総資産は211億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億41百万円(2.1%)増加しました。主な要因は、その他の流動資産が3億36百万円(35.7%)、商品が2億37百万円(4.1%)減少しましたが、受取手形及び売掛金が7億55百万円(11.3%)、現金及び預金が2億49百万円(3.6%)増加したことによるものであります。

## ② 負債

負債は158億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億25百万円(2.8%)増加しました。主な要因は、買掛金が15億40百万円(36.6%)減少しましたが、有利子負債が19億69百万円(18.8%)増加したことによるものであります。

## ③ 純資産

純資産は52億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円(0.3%)増加しました。主な要因は、利益剰余金が29百万円(1.1%)増加したことによるものであります。

④ 経営指標

流動比率は短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ9.8ポイント減少し160.9%となりました。自己資本比率は、有利子負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ0.4ポイント減少し24.9%となりました。有利子負債対純資産比率は2.4倍となり、前連結会計年度末と比べ0.4ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想の修正を要することが判明した場合は、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,948,626	7,197,853
受取手形及び売掛金	6,657,860	7,413,390
電子記録債権	80,257	112,542
商品	5,794,135	5,556,159
その他	941,176	604,983
貸倒引当金	△18,996	△30,616
流動資産合計	20,403,058	20,854,312
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	5,733	5,173
その他(純額)	4,951	12,540
有形固定資産合計	10,684	17,713
無形固定資産		
ソフトウェア	46,415	33,898
その他	1,311	1,311
無形固定資産合計	47,726	35,209
投資その他の資産		
差入保証金	173,785	168,981
その他	66,669	67,047
投資その他の資産合計	240,455	236,029
固定資産合計	298,867	288,952
資産合計	20,701,926	21,143,265
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,208,139	2,667,168
短期借入金	4,217,620	6,573,600
1年内返済予定の長期借入金	2,727,552	2,983,105
1年内償還予定の社債	60,000	—
未払法人税等	19,839	62,391
賞与引当金	30,345	20,910
その他	690,418	655,280
流動負債合計	11,953,915	12,962,457
固定負債		
長期借入金	3,477,665	2,895,462
退職給付に係る負債	20,793	18,292
その他	2,158	3,579
固定負債合計	3,500,616	2,917,334
負債合計	15,454,532	15,879,791
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,438,519	1,438,519
資本剰余金	1,390,417	1,390,417
利益剰余金	2,576,314	2,605,521
自己株式	△173,131	△173,131
株主資本合計	5,232,120	5,261,327
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,925	△6,495
その他の包括利益累計額合計	6,925	△6,495
非支配株主持分	8,347	8,641
純資産合計	5,247,393	5,263,474
負債純資産合計	20,701,926	21,143,265

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	35,030,792	33,176,405
売上原価	32,969,396	31,203,322
売上総利益	2,061,396	1,973,083
販売費及び一般管理費	1,562,745	1,580,478
営業利益	498,650	392,605
営業外収益		
受取利息	2,937	1,882
仕入割引	7,321	95
為替差益	—	19,116
その他	3,679	2,868
営業外収益合計	13,938	23,963
営業外費用		
支払利息	185,985	203,996
債権売却損	22,013	18,920
支払手数料	12,180	3,454
為替差損	51,421	—
その他	291	4,374
営業外費用合計	271,892	230,746
経常利益	240,696	185,822
税金等調整前四半期純利益	240,696	185,822
法人税、住民税及び事業税	36,406	73,303
法人税等調整額	39,638	△7,378
法人税等合計	76,045	65,925
四半期純利益	164,651	119,897
非支配株主に帰属する四半期純利益	824	851
親会社株主に帰属する四半期純利益	163,826	119,045

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	164,651	119,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	—
為替換算調整勘定	141	△13,127
その他の包括利益合計	157	△13,127
四半期包括利益	164,809	106,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,861	105,624
非支配株主に係る四半期包括利益	947	1,145



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 品目別販売実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
半導体	13,843,900	39.5	12,929,870	39.0	△6.6
液晶	14,527,059	41.5	12,435,145	37.5	△14.4
電子機器	4,685,783	13.4	3,386,896	10.2	△27.7
その他	1,974,047	5.6	4,424,493	13.3	124.1
合計	35,030,792	100.0	33,176,405	100.0	△5.3

(注) 当連結グループの事業は、半導体及び電子部品の販売事業の単一事業であるため、品目別の販売実績を記載しております。